

令和5年2月7日

大型公共施設建設調査特別委員会

健康福祉部病院管理課

浜松医療センター新病院整備事業について

1 浜松医療センター新病院整備事業について

資料

## 浜松医療センター新病院整備事業について

### 1 修正設計の概要について

3号館及び渡り廊下棟の改修について、新型コロナウイルス感染症と同様の新たな感染症への対応機能の強化を中心に修正設計を行った。

#### ①感染症対応機能の強化

- ・ 3号館地下1階に感染症専用外来の設置
- ・ 人工呼吸器などが必要な患者に対応するため、感染症病棟（6室）のうち2室の病室面積を拡大
- ・ 感染症患者急増時に、感染症病棟と同じ3号館5階にある一般病棟を感染症対応病棟として運用

#### ②その他の主な修正内容

- ・ 渡り廊下棟の改修を1・2号館解体と同時期にすることで、医療ガスや排水設備等の切り回し工事を合理化 ⇒ 渡り廊下棟の改修時期を変更
- ・ 改修期間中に使用できなくなる講堂等を1号館に仮設設置
- ・ 空調方式の一部を中央熱源から個別空調に変更（中央熱源機器の削減）
- ・ その他、撤去工事や改修方法の合理化

### 2 解体工事（1・2号館）について

解体工事について、今後、さらなる物価上昇が予想されるため、早期に契約するよう3号館改修工事契約時に1・2号館解体工事まで一括して契約する。

#### <整備スケジュール>

区 分	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度
新病院棟建設		→				
3号館改修			→			
渡り廊下棟改修			→	→	→	
1・2号館解体			→	→	→	
渡り廊下棟増築及び駐車場整備						→

一括して契約

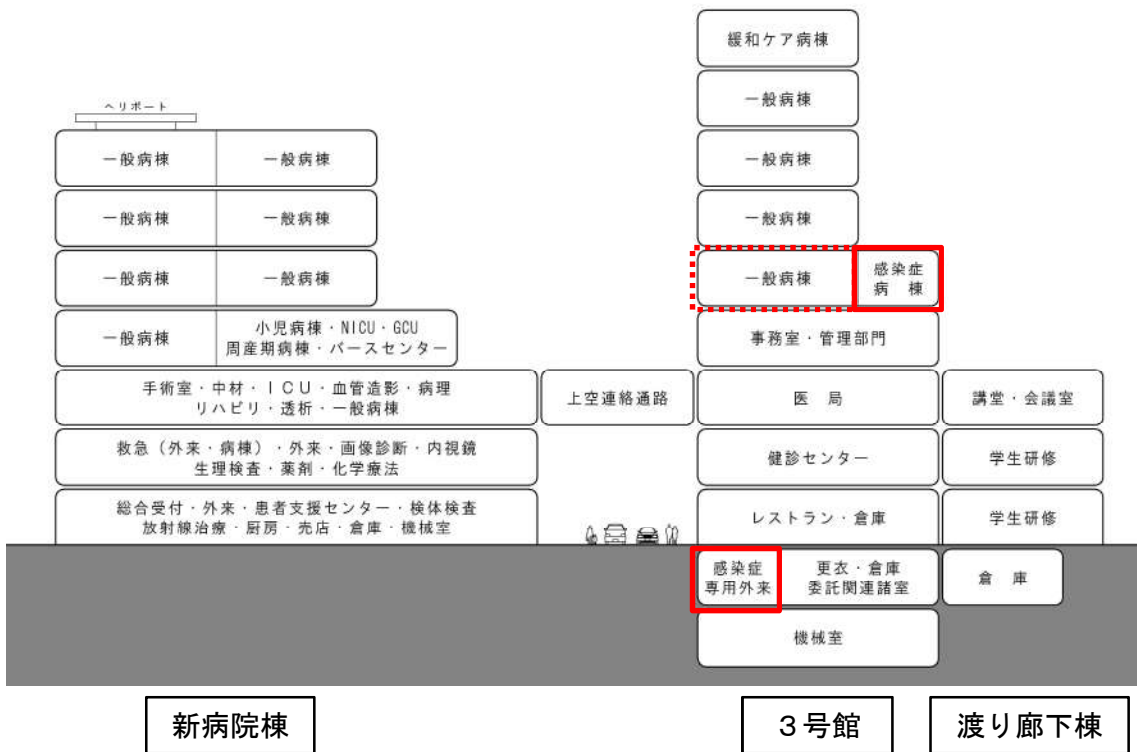
※1・2号館解体工事は設計を行わず性能発注とする。

※渡り廊下棟増築及び駐車場整備は設計未済のため、契約範囲には含まれない。

■配置イメージ



■階層構成イメージ





# ① 3号館地下1階 平面図

＜主な修正内容＞  
 3号館地下1階に感染症専用外来を設置  
 通常時は帰接外来としても活用を想定  
 カクテル療法などの感染症の外来治療にも対応



- 建築凡例
- DS ダクトスペース
  - PS バイブシャフト
  - EPS 電気配管シャフト
  - EV エレベーター
  - ESC エスカレーター
  - SS シャッター
  - EXP. J エキスパンションジョイント
  - CR カーテンレール
  - IV 点検レール
  - US ユニットシャワー
  - UST ユニットシャワー (トイレ付)
  - UB ユニットバス
  - UBT ユニットバス (トイレ付)
  - RK 受付カウンター
  - LK 手洗いカウンター
  - LD 洗面化粧台 (LDaはカガミ付)
  - L 洗面器 (設備)
  - SKo 汚物流し (設備)
  - SKs 掃除流し (設備)
  - WK 作業台
  - KI 流し台
  - MK ミニキッチン
  - WB 白板 行事黒板
  - NB 掲示板
  - SB 換写スクリーン
  - FSW フットスイッチ
  - PBX バスボックス
  - CR 電気配 (要確認)
  - PT パーティション
  - T 手すり
  - セ 背もたれ
  - 木製 コーナーガード
  - ↑ 手摺
  - SUS コーナーガード
  - ↑ ST ストレッチャーガード
  - ↑ T+ST 手摺+ストレッチャーガード
  - ▨ 鉄筋コンクリート壁
  - ▨ コンクリートブロック壁
  - ▨ 軽量鉄骨間仕切壁
  - ▨ 軽量鉄骨間仕切壁 (内部GW充填)
  - ▨ ALC壁
  - ▨ 片開き戸: W800 (職員用)
  - ▨ トイレブース: W600
  - ▨ その他 数値記載: W○○○
  - ▨ 親子開き戸: W1200
  - ▨ 両開き戸: W1600
  - ▨ 引き戸 (患者用)
  - ▨ 病室: 有効開口W1300
  - ▨ ストレッチャー使用用室
  - ▨ 患者使用室: 有効開口W1200
  - ▨ 患者使用用室: 有効開口W900
  - ▨ その他患者使用用室: 有効開口数値記載 W○○○
  - ▨ 折れ戸
  - ⊕ 消火器ボックス
  - ⊙ 警鐘
  - ⊕ 補助放水栓
  - ⊙ RD型ルーフトレイン
  - ⊕ 補助放水栓 (化粧箱)
  - ⊙ RD型引上ルーフトレイン
  - ▨ 排煙口
  - ▨ 非常用出入口 (代替窓を含む)
  - ▨ 排煙装置操作位置
- レベル凡例
- ① レベル FLよりのレベルを示す
  - ② レベル 設計GLよりのレベルを示す
- 改修内容凡例・特記
- ▨ 既存のままの範囲を示す
  - ▨ 天井のみ改修範囲を示す
  - ▨ 機械排煙範囲を示す
  - ▨ 既存下地内装仕上張り替え範囲を示す
  - ▨ 改修内容を示す
- PS床改修に関する特記事項
- 撤去PS床開口部: 鉄筋はつり出しの上、下端筋D10D13@200、上端筋D10D13@200 溶接の上、t130コンクリート Fc240 S18
- 昇降機設備に関する特記事項
- ・A号機 (非常用): 撤去の上新設
  - ・B号機 (乗用): 撤去の上新設
  - ・C号機 (人荷用): 残置 (電源切断)
  - ・D号機 (乗用): 撤去の上新設
  - ・K号機 (乗用): 新設リニューアル+14耐震
  - ・L号機 (荷物用): 撤去の上新設
  - ・M号機 (荷物用): 残置 (電源切断)
- 耐火構造の耐火性能に関する特記事項
- | 部分     | 耐火切り壁 | 外壁  | 柱   | 床   | 梁   |
|--------|-------|-----|-----|-----|-----|
| 0~6階   | 1時間   | 1時間 | 1時間 | 1時間 | 1時間 |
| 5~地下1階 | 2時間   | 2時間 | 2時間 | 2時間 | 2時間 |

※既存のまま範囲において改修部分と取り合う部分は改修部から1,000程度の範囲で必要に応じて床盤天井等の補修、仕上材張替等を行うこと。

※改修範囲において既存残置の部分の壁、天井は下地調整又は補修を行い塗装加工張を更新すること。

積算図  
 本図面を施工用に使用しないこと

久米・竹下設計等特定共同企業体  
 KUME Takeshita Architects and Associates  
 SEKKEI

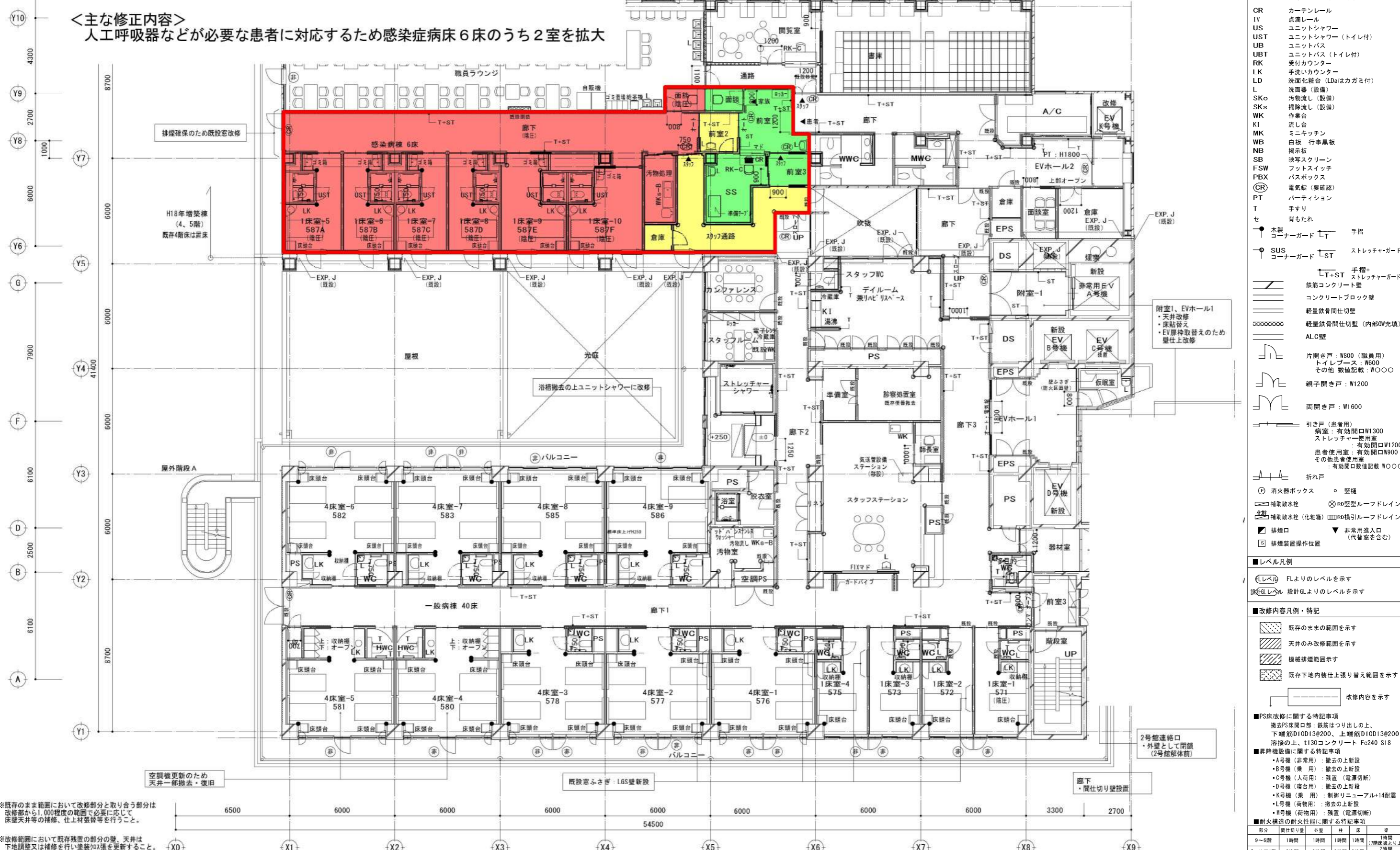
2022. 11. 30  
 一級建築士 登録番号292699号 小林 正明  
 一級建築士 登録番号260004号 矢永 勝英  
 小林 正明 鈴木 浩  
 矢部 亮  
 竹内 順一

浜松医療センター新病棟整備工事  
 (既存棟改修) 0170426  
 3号館地下1階平面図 (改修後) A1判 1/100 A3判 1/200 KA- 076



② 3号館5階 平面図 (通常時)  
一般病床 40床 感染症病床 6床

＜主な修正内容＞  
人工呼吸器などが必要な患者に対応するため感染症病床6床のうち2室を拡大



- 建築凡例
- DS ダクトスペース
  - PS パイプシャフト
  - EPS 電気配管シャフト
  - EV エレベーター
  - ESC エスカレーター
  - SS シャッター
  - EXP. J エキスパンションジョイント
  - CR カーテンレール
  - IV 点滴レール
  - US ユニットシャワー
  - UST ユニットシャワー (トイレ付)
  - UB ユニットバス
  - UBT ユニットバス (トイレ付)
  - RK 受付カウンター
  - LK 手洗いカウンター
  - LD 洗面化粧台 (LDはカガミ付)
  - L 洗面器 (設備)
  - SKo 汚物流し (設備)
  - SKs 掃除流し (設備)
  - WK 作業台
  - KI 流し台
  - MK ミニキッチン
  - WB 白板 行事黒板
  - NB 掲示板
  - SB 液晶スクリーン
  - FSW フットスイッチ
  - PBX バスボックス
  - CR 電気錠 (要確認)
  - PT パーティション
  - T 手すり
  - セ 背もたれ
  - 木製 コーナーガード
  - SUS コーナーガード
  - T+ST 手摺+ストレッチャーガード
  - 鉄筋コンクリート壁
  - コンクリートブロック壁
  - 軽量鉄骨間仕切壁
  - 軽量鉄骨間仕切壁 (内部GW充填)
  - ALC壁
  - 片開き戸: W800 (職員用)  
トイレブース: W600  
その他 数値記載: W000
  - 親子開き戸: W1200
  - 両開き戸: W1600
  - 引き戸 (患者用)  
病室: 有効開口W1300  
ストレッチャー使用室  
患者使用室: 有効開口W1200  
患者使用室: 有効開口W900  
その他患者使用室: 有効開口数値記載 W000
  - 折れ戸
  - 消火器ボックス
  - 補助散水栓
  - 補助散水栓 (化粧管)
  - 補助散水栓 (Ro型)
  - 補助散水栓 (Ro型)
  - 排煙口
  - 排煙装置操作位置
- レベル凡例
- FLよりレベルを示す
  - 設計GLよりレベルを示す
- 改修内容凡例・特記
- 既存のままの範囲を示す
  - 天井のみ改修範囲を示す
  - 機械排煙範囲を示す
  - 既存下地内装仕上張り替え範囲を示す
  - 改修内容を示す
- PS床改修に関する特記事項
- 撤去PS床開口部: 鉄筋はつり出しの上、下端筋D10D13@200、上端筋D10D13@200 溶接の上、t130コンクリート Fc240 S18
- 昇降機設備に関する特記事項
- A号機 (非常用): 撤去の上新設
  - B号機 (乗用): 撤去の上新設
  - C号機 (人荷用): 残置 (電源切断)
  - D号機 (乗用): 撤去の上新設
  - K号機 (乗用): 制御リニューアル+14耐震
  - L号機 (荷物用): 撤去の上新設
  - M号機 (荷物用): 残置 (電源切断)
- 耐火構造の耐火性能に関する特記事項

※既存のまま範囲において改修部分と取り合う部分は改修部から1,000程度の範囲で必要に応じて床壁天井等の補修、仕上材張替等を行うこと。

※改修範囲において既存残置の部分の壁、天井は下地調整又は補修を行い塗装加修を更新すること。

積算図	2022. 11. 30	一般建築士 登録番号292899号 小林 正明	一般建築士 登録番号260004号 矢永 勝英	浜松医療センター新病棟整備工事 (既存棟改修)	0170426
	久米・竹下設計等特定共同企業体 KUME Takeshita Architects and Associates	小林 正明 鈴木 浩 矢部 亮 竹内 順一		3号館5階平面図 (改修後)	A1割 1/100 A3割 1/200 KA- 081



### ③ 3号館5階 平面図 (感染拡大時) 感染症病床 最大42床

＜主な修正内容＞  
南側の一般病棟と一体として感染症対応病棟として運用可能  
4床室を1床として使用することで大型医療機器の必要な重症者にも対応可能



- 建築凡例
- DS ダクトスペース
  - PS パイプシャフト
  - EPS 電気配管シャフト
  - EV エレベーター
  - ESC エスカレーター
  - SS シャッター
  - EXP. J エキスパンションジョイント
  - CR カーテンレール
  - IV 点滅レール
  - US ユニットシャワー
  - UST ユニットシャワー (トイレ付)
  - UB ユニットバス
  - UBT ユニットバス (トイレ付)
  - RK 受付カウンター
  - LK 手洗いカウンター
  - LD 洗面化粧台 (LDはカガミ付)
  - L 洗面器 (設備)
  - SKo 汚物流し (設備)
  - SKs 掃除流し (設備)
  - WK 作業台
  - KI 流し台
  - MK ミニキッチン
  - WB 白板 行事黒板
  - NB 掲示板
  - SB 液晶スクリーン
  - FSW フットスイッチ
  - PBX バスボックス
  - CR 電気錠 (要確認)
  - PT パーティション
  - T 手すり
  - セ 背もたれ
  - 木製 コーナーガード
  - SUS コーナーガード
  - T+ST 手摺+ストレッチャーガード
  - 鉄筋コンクリート壁
  - コンクリートブロック壁
  - 軽量鉄骨間仕切壁
  - 軽量鉄骨間仕切壁 (内部GW充填)
  - ALC壁
  - 片開き戸: W800 (職員用)  
トイレブース: W600  
その他 数値記載: W000
  - 親子開き戸: W1200
  - 両開き戸: W1600
  - 引き戸 (患者用)  
病室: 有効開口W1300  
ストレッチャー使用室  
患者使用室: 有効開口W1200  
その他患者使用室  
有効開口数値記載 W000
  - 折れ戸
  - 消火器ボックス
  - 補助散水栓
  - 補助散水栓 (化粧管)
  - 補助散水栓 (非化粧管)
  - 排煙口
  - 排煙装置操作位置
  - Ro整型ルーフドレイン
  - Ro傾引ルーフドレイン
  - 非常用出入口 (代替窓を含む)
- レベル凡例
- FL 以上のレベルを示す
  - 設計GL 以上のレベルを示す
- 改修内容凡例・特記
- 既存のままの範囲を示す
  - 天井のみ改修範囲を示す
  - 機械排煙範囲を示す
  - 既存下地内装仕上張り替え範囲を示す
  - 改修内容を示す
- PS床改修に関する特記事項
- 撤去PS床開口部: 鉄筋はつり出しの上、下端筋D10D13@200、上端筋D10D13@200 溶接の上、t130コンクリート Fc240 S18
- 昇降機設備に関する特記事項
- A号機 (非常用): 撤去の上新設
  - B号機 (乗用): 撤去の上新設
  - C号機 (人荷用): 残置 (電源切断)
  - D号機 (乗用): 撤去の上新設
  - K号機 (乗用): 制御リニューアル+14耐震
  - L号機 (荷物用): 撤去の上新設
  - M号機 (荷物用): 残置 (電源切断)
- 耐火構造の耐火性能に関する特記事項
- | 部分     | 既仕切壁 | 外壁  | 柱   | 床   | 変            |
|--------|------|-----|-----|-----|--------------|
| 9~6階   | 1時間  | 1時間 | 1時間 | 1時間 | 1時間 (7階床より上) |
| 5~地下1階 | 2時間  | 2時間 | 2時間 | 2時間 | 2時間 (6階床より下) |

※既存のまま範囲において改修部分と取り合う部分は改修部から1,000程度の範囲で必要に応じて床壁天井等の補修、仕上材張替等を行うこと。

※改修範囲において既存残置の部分の壁、天井は下地調整又は補修を行い塗装加修を更新すること。

積算図  
本図面を施工用に使用しないこと

2022. 11. 30  
久米・竹下設計等特定共同企業体  
KUME Takeshita Architects and Associates  
SEKKEI

一級建築士 登録番号292899号 小林 正明  
一級建築士 登録番号260004号 矢永 勝英  
小林 正明 鈴木 浩  
矢部 亮  
竹内 順一

浜松医療センター新病棟整備工事 (既存棟改修) 0170426  
3号館5階平面図 (改修後) A1割 1/100 A3割 1/200 KA- 081